

プロバイオティクスシンポジウム' 17

2017年5月12日（金）に開催されたプロバイオティクスシンポジウム' 17にて、弊社の「ケストース」を使った研究の成果について発表いたしました。

[開催日]

2017年5月12日（金）

[演題]

ケストースの体内代謝に及ぼす影響

[発表概要]

ケストースが代謝機能に及ぼす影響についてラットを用いて検討した結果、ケストースは、インスリン抵抗性を予防・改善する効果を有することが明らかとなりました。インスリン抵抗性は、肝臓や筋肉、脂肪細胞などでインスリンが正常に働かなくなった状態のことを指し、糖尿病や高血圧、高脂血症等の生活習慣病を引き起こす主要原因とされています。日本国内における糖尿病患者は約320万人、高血圧患者は約1010万人と報告されており、ケストースのインスリン抵抗性改善効果はこれらの疾病に苦しむ多くの方々の健康に貢献できると考えられます。

今後も、ケストースの生理機能に関する研究を積み重ね、人々の健康に貢献していただけるよう励んでまいります。

[お問い合わせ先]

物産フードサイエンス株式会社 研究開発センター
TEL：0562-55-1629